



「手紙で伝える思い」 No. 233



人のうごき

《総人口》
97,995人 (+172)
男性 49,751人 (+180)
女性 48,244人 (-8)
《世帯》50,963世帯 (+300)

()内は、前月との比較です。

8・1 現在

広報ちとせからのお知らせ

市民の皆さんの身近にある楽しい話題・イベントの情報をお寄せください。

広報広聴課 広報係
☎(24)0104 FAX(22)8851

7/6 新成人の笑顔のために
はたちのつどい協働会議

来 年1月の成人式《はたちのつどい》に向け、成人式を企画・運営する《はたちのつどい協働会議》が開催されました。協働会議は公募により集まった新成人8人と協働会議OB、OGで結成された団体《NEXUS(ネクサス)》によって構成され、今後の活動の確認や話し合いを行いました。一生に一度の成人式をよりよいものとするため、協働会議メンバーで力を合わせて活動していきます。



7/10 総理大臣賞受賞作品などの力作がずらり
東千歳中 美術展



東 千歳中学校文化部の作品を展示した《東千歳中 美術展》が7月1日～31日の間、支笏湖ビジターセンターで開催されました。同部は《第87回全国書画展覧会》で最高賞の総理大臣賞を受賞した長島ひなたさんをはじめ5人の部員が所属し、昨年度は道内外の美術コンクールに延べ39点が入賞するなど、活発な活動を行っています。自然や動物、港湾施設などをモチーフとした水彩画やリサイクルアートなど21点の力作が展示されました。

7/18 17品種300匹の金魚が涼しげな夏を演出
気分はお祭り 金魚展

サ ケのふるさと千歳水族館の夏季企画展として《気分はお祭り 金魚展》が開催されています。のぼりやお面で飾り付けられた縁日さながらの会場に、金魚の歴史や系統図などのパネルが展示され、色鮮やかな金魚が水槽で泳ぐ姿に涼を感じます。今月23日まで開催されていますので、コロナ感染症の影響でイベント中止が続く中、夏祭り気分を味わいに足を運んではいかがでしょうか。



7/18 道内陸上中長距離種目の祭典
ホクレン・ディスタンス千歳大会



今 年の《ホクレン・ディスタンス》の最終戦となる千歳大会が開催されました。昨年に続き2回目の開催で、コロナウイルス感染症拡大防止のため入場制限がされましたが、トップレベルの走りを見ようと競技場の外に立ち見の観客が出るほどの大盛況でした。U20・日本高校新記録などが樹立され、青葉公園に観客の歓声がこだましました。ここから世界で活躍する選手が生まれるといいですね。

7/2 コロナも介護も予防しよう
ちとせdeコレクション



市長も応援メッセージを寄せました

「新しい生活様式」に身をつけ、コロナに負けない元気な毎日を送りましょう！
市長 小口華太郎

7/19 8月21日からのサケの捕獲に向け
インディアン水車 設置



日 本海さけ・ます増殖事業協会が、千歳川にインディアン水車(捕魚車)を設置しました。水車は水力で24時間回り続け、遡上するサケがカゴ状の仕掛けにより自動で捕獲され、生けずり落ちる仕組みになっています。昨年度は約26万匹のサケが捕獲され、関係者は今年も期待を寄せています。ふ化放流事業用の親サケを捕獲する目的で設置される水車ですが、今では千歳の観光資源のひとつとなっています。

7/13 第3次環境基本計画策定に向け
素案の審議を諮問



市 は、2021年度から10年間の環境保全や自然共生などの指針となる《第3次千歳市環境基本計画》の素案の審議を《千歳市環境審議会》に諮問しました。素案は、「地球温暖化防止」「環境保全」「自然共生」「資源循環」「教育・パートナーシップ」の5つの分野で構成しています。各分野の取り組みを進めることで、低炭素社会をはじめとした環境と経済発展が調和した持続可能なまちの実現をめざします。